



# 創造

響かそう 世界へライオンズの鐘



特集  
YE, LEOサマーキャンプ

創造3C (クリエイト・チェンジ・チャレンジ)

NO2

ライオンズクラブ国際協会333-C地区 地区ニュース1995年11月1日発行 (1995-1996)

# 本年度追加 ガバナーズアワード基準

私たちは、アワードのために、ライオンズ活動をしているわけではありません。各種アワードについて、批判の声もありますが、クラブ会員の献身的な活動により、大きな成果を収めています。功績のあるクラブ、メンバーに本年度は、従来のガバナーズアワードに下記の5項目を追加いたします。(第1回キャビネット会議資料を参照願います)

## 1 100%クラブ優秀賞

100%クラブ金賞 必須条件5項目 選択条件9項目  
100%クラブ銀賞 必須条件4項目 選択条件7項目  
但し新クラブ(ライオネス、レオを含む)を結成したクラブは必須条件を満たしたものとします。

### ●必須条件

- 1, 会員数の純増。
- 2, クラブキャビネットへの提出書類を期限内に終了した。
- 3, クラブは2月末日現在地区に対し未納金がない。
- 4, 青少年健全育成活動の実施した。  
(サマーキャブ, YE, LEOを含む)
- 5, 新入会員研修を実施した。

### ●選択条件

- 1, 出席率90%以上 (333複合地区93%)
- 2, アクティビティ資金  
一人当80,000円以上 (94.7~95.6 90.158円)
- 3, 労力アクティビティ  
一人当30時間以上 (94.7~95.6 28.97時間)
- 4, 献血又は、献眼活動を年1回以上実施した。
- 5, 年次大会に全メンバーが参加した。
- 6, 主要資金獲得事業を実施した。
- 7, クラブは国際大会又は外国との交流事業に参加した。
- 8, 「YE, LEOサマーキャンプ」に積極的に参加した。
- 9, クラブ運営の簡素化に努めた。
- 10, クラブ会報を発行するか、地区ニュース原稿を送った。
- 11, 他クラブとの合同例会を実施した。
- 12, 10月8日のライオンズデーを実施した。  
100%クラブ優秀賞を受ける資格のあるクラブはゾーンチャーマンまたはリジョンチャーマンの推薦を受けた後、地区ガバナーに提出して下さい。

## 2 メーキャップコンクール

- 1) 年次大会に参加しない場合は資格がありません。
- 2) 期間は1995年7月1日から1996年6月30日までとします。但し、締切を1996年2月末日としますので3・4・5・6月は、予定で結構です。
- 3) レオクラブ、ネスクラブ例会出席も認めます。
- 4) このアワードは、申告制です。良心をもって提出して下さい。
- 5) メーキャップ点数表により採点して下さい。25点以上のメンバーは、クラブ会長の推薦を受けた後、地区ガバナーに提出して下さい。

## 3 リーダーシップアワード

リーダーシップ金賞 下記のうち10項目を達成する  
リーダーシップ銀賞 下記のうち9項目を達成する

### ●選択条件

- 1, 1名以上の新会員をスポンサーした。
- 2, 地区年次大会に参加した。
- 3, 青少年健全育成活動へ参加。
- 4, クラブへ期限までに会費等を納入した。
- 5, 出席率100% (メーキャップ含む)
- 6, クラブ事業には少なくとも90%以上参加した。
- 7, クラブ会報、地区ニュース、ライオン誌等に投稿した。
- 8, 2回以上、他クラブを訪問した。
- 9, 年間クラブ、地区、又は国際協力へアクティビティー資金12万以上拠出した。
- 10, 労力アクティビティー、年間50時間以上
- 11, 献血、献眼運動に参加した。

## 4 スポンサーアワード

- 会員を一名スポンサーしたライオン (申告制)

## 5 年次大会全員参加アワード

- 年次大会に全員参加したクラブ (申告制)

種 類	点 数
海外クラブメーキャップ	3点
複合地区外メーキャップ	2点
複合地区内メーキャップ	2点
地区内メーキャップ	1点
国際大会参加	5点
東洋・東南アジアフォーラム参加	4点
複合地区大会参加	2点
年次大会参加	5点



CONTENTS

目次

本年度追加ガバナーズアワード基準	2
特集	
YE, LEOサマーキャンプ	4
写真で綴るガバナー日記	8
歴代ガバナーおもいでばなし	10
元ガバナーL. 斉藤貞雄	
元ガバナーL. 杉浦明	
チャーターナイト	11
市原中央ライオンズクラブ	
結成会	12
船橋さざんかライオンズクラブ	
クラブ活動レポート	13
野田ライオンズクラブ 関宿ライオンズクラブ	
柏さくらライオンズクラブ	
船橋ポートライオンズクラブ	
銚子ライオンズクラブ 佐原ライオンズクラブ	
旭ライオンズクラブ 干潟ライオンズクラブ	
山田町ライオンズクラブ 東金ライオンズクラブ	
大網白里ライオンズクラブ	
銚子中央レオクラブ 柏ライオンズクラブ	
松井天山・鳥瞰図	18
東金市 勝浦市	
YEレポート	20
ライオン広場	28
L. 高橋千枝子 L. 青木 孝	
L. 大和田 武二 L. 畑 良吉	
L. 塩田 徹 L. 太田 勇次	
アイバンク協会10周年	32
みどりのフェア	
内局だより	33
編集後記	34

表紙

「幕張メッセ」

テーマ

地区内の国際的な多くの人の集まる場所

5R・1Z

千葉幕張メッセ

ライオンズクラブ

L. 白倉 誠治

提供

創造

題字は  
地区ガバナー  
L. 林 静誠

## 特集

本年度は、従来実施されてきましたYE生のサマーキャンプに、LEOクラブして行ないました。国際的な交流を体験することにより、自覚と国際社会若者たちにとって貴重な体験です。

次代を担う青少年の健全育成事業はライオンズクラブの永遠のテーマです。中でリーダーとしての役割を果たす重要な時です。言葉や文化、習慣の違う、重要で有意義なことです。特に日本人は外国人と交流する機会が他国に比べてゆく事で意欲も増し、国際感覚が豊かになってゆくものと思います。そ

### 1日目

#### タイムスケジュール

12:00 現地にて受付開始

13:00 開会式  
オリエンテーション

14:30 国際会議  
「青少年のボランティア活動」  
基調講演  
グレゴリー・クラーク氏  
～分科会

17:00 各ロッジにチェックイン

18:00 夕食

19:00 ディスコ・パーティー

21:00 自由行動～就寝



お戻りから参加メンバーの方が集まり始める。心わくわく、さてどんなサマーキャンプとなるか!?

上智大学教授グレゴリー・クラーク先生による基調講演。真剣に聞きいる、LEO・YE生。



基調講演のあとはグループに分かれての勉強会。ボランティアに関して意見が交換された。



林ガバナーと握手！  
すてきな講演でした。

# サマーキャンプ

YE・LEO  
サマーキャンプ

プ及び地区内の青少年多数を加え、"YE, LEOサマーキャンプ"としてスケールアップでリーダーシップを発揮する感性を身に付けることができます。日本の将来を担う

1995 7/30-8/1  
於)長柄ふるさと村

21世紀を目前にして世界は新たな変革期をむかえており、特に日本は国際社会の感性豊かな青少年が集い、共同生活を通して理解し合い、結び合うことはきわめて少ない為、交流の仕方が不得手です。多くの外国の方々と接する機会を増やし、慣れない様な機会を提供していくのもライオンズクラブの重要な役割です。



## 2日目

### タイムスケジュール

- 8:00 バイキング朝食
- 9:30 ウォーク・ラリー
- 11:30 選択種目
- 12:30 野外昼食
- 14:00 フリータイム
- 18:30 プールサイド・パーティー  
(ゴルフ表彰式)
- 21:00 自由行動～就寝



暑い暑い、午後はプールでひと浴び。



夕刻よりは、待ちに待った  
'プールサイドパーティー'の開幕  
ビールはうまいし、ウーロン茶もうまい。



夜が更けるとたいまつに囲まれてガバナーの登場。



カラオケ大会も大盛り上り。アツという間に時間が過ぎていきます。



ティナーサクソ奏者で有名な  
与田輝夫さんも参加。

3日目

タイムスケジュール

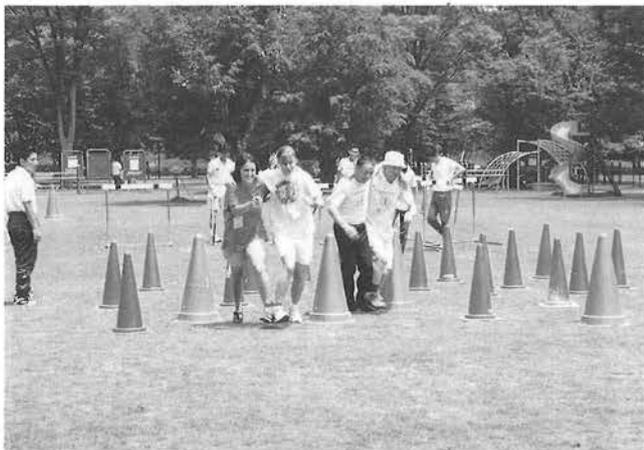
- 8:00 バイキング朝食
- 9:30 ミニ運動会
- 12:30 昼食
- 14:00 ロッジ清掃
- 15:00 閉会式



ゲームは色々。みんなで流す汗はさわやか。



いったい何の競技だ!!



「ころばないでよ〜」  
ミニ運動会で皆、ハッスル!



3時より閉会式が行なわれました。  
「別れるのがおしいね」楽しかった3日間でした。



ライオンズメンバー参加による「チャリティーゴルフ大会」も開催され、プールサイドパーティーで秋場寛大会会長より表彰状がわたされました。



「いい夜ですねえ」  
役員の方々のライオンの方もホッとひととき。

YE・LEO・サマーキャンプを終えて

YELEOサマーキャンプ  
実行委員長 藤原 宏高  
(地区青少年指導委員長)



ライオンズ国際協会333-C地区キャビネットが主催するYE・LEO・サマーキャンプは、平成7年7月30日から8月1日までの間2泊3日のスケジュールで、千葉県長柄町の「長柄ふるさと村」で盛大に開催されました。

キャンプへの参加者は宿泊者だけでも、333-C地区内の各クラブがスポンサーして参加した一般青少年が65人、LEOクラブ員が83人、来日中のYE生が8人、ライオンズ関係者が44人の合計200人です。

キャンプ初日の7月30日には、「青少年のボランティア活動」とのテーマで青少年国際会議が開催されました。まず基調講演として上智大学比較文化学部教授のグレゴリークラーク氏に、日本の文化と日本人の国民性について、日本語と英語のバイリンガルでとてもわかりやすい講演をしていただきました。その直後、9班に分かれて青少年達が「青少年のボランティア活動」について、通訳をつけて国際会議を行いました。私も会議に参加しましたが、会議に参加した青少年達は、様々な感動を受けたことと思います。なお、国際会議の通訳は、千葉市の通訳ボランティアの人達にお願いいたしました。本当にご協力ありがとうございました。

キャンプ2日目の7月31日は、さまざまなプログラムに分かれて青少年達がキャンプを楽しみました。更に、長柄ふるさと村に隣接する真名カントリークラブでは、ライオンズ関係者を対象にチャリティーゴルフ大会が開催され、ゴルフの参加者は、280名にも及びました。

夜には、プール・ラクレマンにおいて、青少年達とゴルフ参加者及びパーティーのゲスト達を一堂に集めて、大規模なプールサイドパーティーが開催されました。プールサイドパーティーは、アメリカンスタイルのパーティーで、

林ガバナー率いるアマチュアバンド「シーフレンド」の生演奏でパーティーが始まりました。そして、空が暗くなってから24本のたいまつとともに林ガバナーが登場して、パーティーはクライマックスを迎えました。

キャンプ最終日の8月1日の午前中にはミニ運動会が開催され、午後2時30分の閉会式でキャンプ日程は全て終了いたしました。

キャンプに参加した青少年達の目の輝きを見たとき、このようなキャンプを開催して本当に良かったと思います。私自身、キャンプの実行委員長としてこのキャンプの運営に関わることができたことを誇りに思うとともに、あらためてボランティア活動の有意義さを実感いたしました。

キャンプの成果は、キャンプに参加した青少年達の心の中にあります。そこで、キャンプに参加した青少年達に各自感想文を書いてもらい、文集として後日配布することに致しました。

なお、今回のYE・LEO・サマーキャンプは、林ガバナーが就任直後に開催したもので、実際の準備期間は半年以上に及びましたが、林キャビネットの発足前であるため、キャンプの実行委員会の構成メンバーである地区YE委員やLEO委員の皆さんには、大変ご苦勞をかけました。

また、333-C地区キャビネットが初めて主催した大規模なサマーキャンプでもあり、いろいろな面で反省すべき点が多々あったと思います。今後、様々な運営上の問題点が克服されて、かかるサマーキャンプが継続されてゆくことを祈願してやみません。



ライオンズクラブ国際協会

333-C地区YE・LEOサマーキャンプ会場

自然との共生をめざして——  
平成8年10月、真名カントリークラブに  
新たに18ホールがオープンします。



生命の森

日本エアロビクスセンター  
真名カントリークラブ

☎0475 (35) 3333

☎0475 (24) 5211

6/29-7/7  
ガバナーエレクトスクール (於: ソウル)



333複合地区第一回ガバナー協議会へ出席。8/8



第一空挺団を激励。



空挺団長とヘリコプターの中で

## リーダーシップアワードに 挑戦しよう!!

今、私たちライオンズクラブ会員に求められているものは何でしょうか？

それは社会の変化に果敢に取り組み、地域や人々のニーズに応えながら行動するリーダーシップが期待されています。

古来より、あらゆる場面での活動内容の充実は、そこにいるリーダーの賢愚によって決まると云われています。

あなたこそ期待されている



だれですか！  
私の背中を押したのは



キャビネット事務局員と。(YE.LEOサマーキャンプにて)





ガバナー公式訪問はじまる  
(9/2~)



敬老の日フェスティバルで  
タクトをふるう。



ガバナーズマークについて



ライオンズの鐘を世界へ響かすために、地球儀にライオンの鐘をあしらい、鐘の下の輪は世界に響いてゆく波です。真中のハートは若者の「いのち」と「こころ」を表現し、21世紀に向けて青少年達が国際社会の中でリーダーシップを発揮していけるよう、我々クラブ会員が大きな手で支えております。明日のために、今、実行のときです。

ガバナーズカラーについて

ガバナーズカラー 黄色  
この色は決断と実行です。又、愛を表現し、千葉県の花「菜の花」の色です。黄信号、イエローカードなど注意をうながす色でもあります。



ソウル五輪銅メダリスト佐藤寿治選手を励ます会に出席。



船橋市の私があげる花火大会にて(大橋和夫船橋市長と孫たちを囲んで)

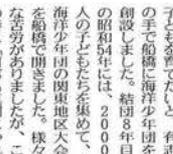
市長と語る

(138)

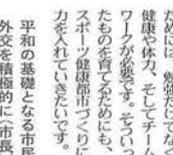
市長 7月7日にソウルで開かれた世界ライオンズ大会で、333-C地区のガバナーに就任されました。おめでとうございます。林 よりがとうございます。市長 就任式の会場は、7年前のオリンピックの体操会場だったそうです。林 市立船橋高校出身の佐藤寿治選手が、日本を代表して演技した所です。当時



市長 国際理解の原点は、人と人の交流から。船橋市でも、20人外国人留学指導助手を採用し、話



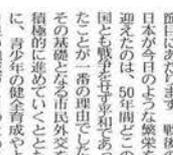
市長 国際理解の原点は、人と人の交流から。船橋市でも、20人外国人留学指導助手を採用し、話



市長 国際理解の原点は、人と人の交流から。船橋市でも、20人外国人留学指導助手を採用し、話



市長 国際理解の原点は、人と人の交流から。船橋市でも、20人外国人留学指導助手を採用し、話



市長 国際理解の原点は、人と人の交流から。船橋市でも、20人外国人留学指導助手を採用し、話

空挺ラクビー部のモサ達と。「男は裸で歌う」



## 夢之助のみた夢



1976—1977 元ガバナー L 齊藤 貞雄

「楽しい例会、豊かなクラブライフ、地域にとけこむACTの創造、メンバーの一人一人が創設者の心を」このガバナー方針を掲げて発足したCABであった。任期半ばにして加藤元彦Gが逝去されて、幹事であった私が就任することとなった。当時まだ栃木、茨城両県も一緒だったがCAB構成員、そして素晴らしい能力を持つ内局の仲間が気持ちよく後押ししてくれた友情が、もう19年もたつ今でも熱く胸に残っている。

日本がはじめて8つに別れた複合地区運営に苦勞したあげく、準地区大会と複合地区大会の同時開催を試みた。当時の船橋には会場がなかったので一層のこと船橋らしく海上でと、さくら丸、ひかり丸をチャーターして一泊で「夢とロマンと冒険と、海のいぶきはライオニズムのいぶき限りなき海原のような友情を」を掲げて、感動的な冒険に満ちた海上年次大会になった。なんとか船が船橋に戻ってきたとき、年次大会役員がみんなて涙を流して手をにぎり合った。

1年間に10クラブの新クラブをEXTしたり、年次大会賞に若獅子賞を設定したり、ライオンズデーには煙草の投げすて防止運動をやったり、韓国の地区の姉妹提携をしたり、ACTも活発になって、本当にガバナーとして一生忘れられない1年間であった。内局の人達が私を「夢之助」とあだ名したが、全くいい夢を見せた貰ったものであった。

## 愛と奉仕で世界の仲間



1979—1980 元ガバナー L 杉浦 明

私のガバナー就任は1979～80年。当時のB地区は、千葉・茨城・栃木の3県、前任者が宇都宮のL手塚信栄ガバナー、その前が土浦のL鴻巣徳次郎ガバナー。ともに帝国陸軍の将校で、実に堂々たる大ガバナー。それにひきかえ私は文字どおり浅学非才、他に誇るべきものは何ひとつなし、まさに「二等兵ガバナー」私は終始この「二等兵」に徹して、真面目に、誠実に、相手の立場に立って自らの職責を完うすることに専念いたしました。

幸いに、私にはキャビネット幹事にL手塚勇（1987～88年ガバナー・88年複合地区ガバナー協議会議長在任中逝去）同会計にL立沢達也ほか、実にすぐれた構成員に恵まれましたので、3県に実に多くの優れた友人を持つことができました。私たちの同期会は「<sup>はちまるかい</sup>80会」。3県持ちまわりで毎年旧交をあたため合う会合が開かれています。

昨年（1979年）は栃木県で、今年（1980年）は君津で開かれます。

最大の思い出は、地区分割の実現、C地区の単県独立が木更津の年次大会で決議されたことでもあります。

私のスローガンは「愛と奉仕で世界の仲間」でした。愛の無い奉仕は奉仕と呼ぶに値しない。思いやりこそライオニズムの根元をなす哲学。

この心が、「地区ライオンズ憲章」に結晶いたしました。このことは私のライオンズ人生におきまして、これに過ぎるよろこびはございません。



ガバナーエレクトとして国際本部訪問の記帳

# 市原中央ライオンズクラブ

## 認証状伝達式

県下106番目、市原市内4つ目のクラブとして「市原中央ライオンズクラブ（藤田明男会長・会員53人）の認証状伝達式が9月16日、同市、惣社の市原市民会館小ホールに、小出善三郎・同市長をはじめ、相川久雄・同市名誉市民ら国・県・市議など来賓と、林静誠ガバナーL、キャビネット役員、県内プラザークラブのライオンら多数が参加、同クラブの正式門出を盛大に祝った。

式典に先立ち、地元姉崎出身の落語家、桂米助師匠が「笑いのある人生」のテーマで講演、自身が育った幼少時代のふるさと姉崎、1971年真打ちになるまでの落語界の厳しいルールなど、裏話を1時間にわたって語った。この中で親よりも師匠に、義理人情を優先させなければならない厳しい「芸の世界」を披露し、日本は文明ばかり栄え文化がついて行けないと

指摘、ライオンズクラブの活躍に期待すると結んだ。

穴倉健一郎・式典委員長が「三矢の教え」を説きながら歓迎のあいさつ、続いて林静誠ガバナーL、から待望の認証状が、藤田会長に手渡されると会場は万雷の拍手が沸いた。あいさつに立った林ガバナーは「この地に新しいウイサーブの一本の灯がともされた」と今後の活躍を励まし、小出市長は「去年の市原コスモスに続き市原中央が誕生したことは素晴らしい。ジェフのサッカーと共に市内外に示し得る名誉なこと」と述べた。

スポンサークラブの、市原ライオンズクラブ会長L、美濃輪淳は、同クラブの前途を励まし、それぞれ記念品の交換。記念事業の発表のあと、続いて開かれたパーティーは、歌などのアトラクションもあり、互いに交流し友情を深め、明日の活躍を誓い合った。



## 船橋さざんかライオンズクラブ



### 女性中心の ライオンズクラブ誕生



日本で27番目の女性のライオンズクラブ「船橋さざんかライオンズクラブ」の結成が、大橋和夫船橋市長初め地区ガバナー、地区役員、多くのブラザークラブの方々のご出席のもと盛大に開催されました。

スポンサークラブである船橋ポートライオンズクラブ（会長 林 満）が結成15周年の記念事業の一環として計画し、小石 税 E X T 委員長を先頭に、本年1月からたびたびの説明会や模擬例会を重ね誕生しました。

クラブ名「さざんか」は船橋市のシンボルの花で、冬の木枯らしの吹く季節に可憐に咲く一輪のさざんかの花は、まさに女性のクラブにふさわしく、清楚で素

敵に雪の中でもたえしのび活動すると言う思いがこめられています。最高のネーミングであると賞賛されました。今後は、今野明美会長のもと厚い友情と強い団結をもって一日も早く「WE. SERVE」精神を我ものとし、地域社会に貢献されますように願って居ります。

1996年2月17日（土）にチャーターナイトをホテルサンガーデンららぽーとにて開催致します。ブラザークラブの皆様方には心優しいご理解とご指導ご鞭撻をお願いいたします。



2R 2Z  
野田ライオンズクラブ

阪神大震災地区の  
子供たちと  
サマーキャンプ

阪神大震災地区の子供たちを招待して行われた「鐘の鳴る丘リフレッシュ・サマーキャンプ」(日本青年会議所の企画)に野田ライオンズクラブも協賛した。

野田市清水公園で行なわれたキャンプには、長田区二葉小学校の児童5名が招待され、7月28日から31日までの4日間、自然観察・野鳥観察・キャンプファイヤー等、楽しい行事が行なわれました。



ふれあいジャガイモ掘り

2R 2Z  
閑宿ライオンズクラブ

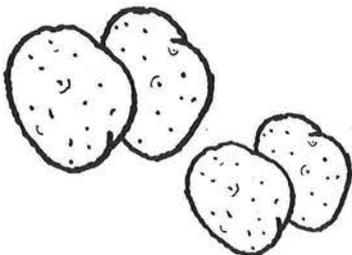
7月16日、梅雨の合間の晴天の日曜日、ライオンズ農園にて手話サークル・キャラの会、手をつなぐ親の会(障害者)の皆さんの協力をいただきながら、じゃがいも掘りを楽しみました。

又、7月30・31日「さしま少年自然の家」において同じく手話サークル・キャラの会、手をつなぐ親の会の皆さんと障害者の人達を招いた、1泊2日の合同研修会を開催しました。

魚釣り、花火大会、輪投げ大会、ビーチバレーと2日間に分けて様々な楽しい時を過ごしました。又、16日に収穫したじゃがいもを野外にて大きな鍋でゆで、試食会なるものも行ない、形は大・中・小と不揃いでしたが、愛情たっぷりのじゃがいもの味はなかなかの評判でした。

写真はじゃがいも掘り、花火大会の様子を写したものです。障害者の人達ということで派手な花火大

会ではありませんが、火をつけてあげる、渡してあげる、そういった触れ合いが真夏の夜にさわやかな風をふかしてくれました。



## クラブ 活動レポート

柏市おはなし会  
人形劇まつり

## に全員労力奉仕

3R 1Z  
柏さくらライオンズクラブ

柏市では各地域ごとに、主に主婦がボランティアで子供を対象にした「おはなし会」を行っています。「おはなし会活動」といっても、その内容・媒体は、絵本の読み聞かせ、紙芝居、ペープサート、影絵、人形劇、など様々です。また、文庫活動や障害児教育など子供にかかわるボランティア活動にかかわっている人々がいます。これらの活動はバラバラに行われています。そこで、子供たちをとりまく文化状況を少しでも向上させたいとの願いから、子供の文化活動にかかわっている団体及び個人が集まり、昨年9月に「柏・子どもの文化連絡会」が結成されました。

そこで、当クラブでは同会の趣旨に賛同し、その活動を支援することに致しました。まず、金銭アクトで同会



の活動を補助し、同会の初の事業である「第一回柏市おはなし会S'わくわく人形劇まつり」に全員労力アクトを実施致しました。

「人形劇まつり」は、7月23日(土)に柏市中央公民館で、柏市内10団体、近隣市町より6団体、特別出演イギリスの大道芸「パンチとジュディー」が3会場で人形劇や紙芝居を行いました。工作コーナーなども評判で、夏休み最初の暑くなった土曜日にもかかわらず、約1200人の入場者がありました。この日、クラブ会員はそろいのTシャツで場内外の整備にあたりました。女性・子供のごったがえす中、「黄色いTシャツの塾年男性がいるだけで安心した」という声と、子供たちの笑顔に、ライオンズの意義を感じました。



このアクトは、ガバナーの本年度の基本方針「青少年の健全育成」にそったものと存じます。クラブでは今後も「中学生のサッカー教室」と「子供の文化活動支援」を両輪として「青少年健全育成」に努めていく所存です。

## 第38回 船橋産業まつりに協力

4R 1Z  
船橋ポートライオンズクラブ

その1、船橋会場において、船橋ポートライオンズクラブでは、たくさんの船橋市民に「まつり、の楽しさ、おもしろさを知ってもらおうとだれでも参加できる、'江戸みこし、への参加を呼びかけると共に、'まつり、への助成を行なうようになって8回目になります。

今年も7月30日(日曜日)夏まっさかりの1日を、威勢のよい掛声と共に、船橋本町通りのまんなかをパレードしました。

沿道の人々の歓声を受けながら、みんなで、たのしいおまつりをして暑さを吹き飛ばしました。

その2、船橋海浜公園において恒例の船橋市民の手による「私があげる花火大会」が催されました。

当クラブでは、このイベントに対して、毎年労力アクトとしてお手伝いしています。

花火大会の宣伝用ののぼりたて、および撤去作業、花火大会当日現地において花火招待客への飲物引換場所でのお手伝いを総勢35名のメンバーの参加をえて、市民のみなさまの楽しい花火見物のお手伝いをしました。

一方、船橋市老人大学生さんをバスにのせて、現地

まで案内し花火見物に招待しました。また昨年より千葉市にある岡本国際奨学交流財団の中国・韓国・マレーシア等からの留学生17名を、この花火大会に招待いたしました。日頃、異国の地において、きびしい生活環境の中、一生懸命、勉学に頑張っている学生にとって、つかの間の夏の楽しい花火大会を見物してみな感激し喜んで帰ってくれました。

この夏のすばらしいできごとにメンバー一同感激しております。



# 銚子市秋季少年野球大会

7R 1Z  
銚子ライオンズクラブ

8月25日(金)～27日(日)の3日間に渡り、銚子L.C継続事業の一環である青少年健全育成第22回銚子市秋季少年野球大会が市内小学校

12校参加のもと開催され、優勝校に大会会長L伊藤憲吉よりライオンズの真紅の大会旗と楯、ジャンボメダル、準優秀校に楯とジャンボメダルが授与されました。



# 香取学園園児を海の家に招待

7R 1Z  
佐原ライオンズクラブ

7月30日 好天猛暑の下、恒例の『学園児海の家招待』を横芝海の子どもの国で行いました。園児・職員・父兄とも総勢312人を招待メンバーにライオネスの皆様も加わり30人で模擬店を開店、綿あめ・かき氷・ポップコーンetc我が露店商も押すな押すなの大繁盛、全員汗だくで大奮闘の一日でした。園児たちの喜々とした顔を見て、全員「今年もやって本当によかったネ！」



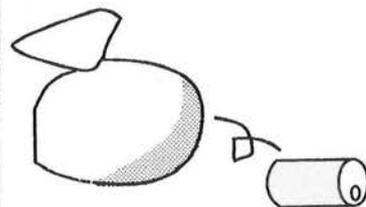
7R 1Z  
旭ライオンズクラブ

# 空缶ひろい



夏の暑い一日、国道126号線ぞいに、すてられた空缶、空ビン等を拾い集めました。

ひとりひとりが心がけてくれればと思います。



7R 3Z  
干潟ライオンズクラブ

## 青少年健全育成アクティビティ



青少年のつどい（球技大会）表彰式に於て岩崎、干潟ライオンズクラブ会長より表彰トロフィーが贈呈されました。

7R 3Z  
山田町ライオンズクラブ

## 汗だくで奉仕作業



8/6奉仕作業桜が丘、B、G 12人早朝6:00から9:00まで汗だくでした。



## 今年も「やっさ祭」のあとに掃除作業

10R 2Z  
東金ライオンズクラブ



去る8月15日東金市観光協会主催による恒例の第19回目のやっさ祭が市の中心地であるサンピア通りで開催された。午後4時30分からの市内パレードで幕をあげ6時から各部落、企業、団体等の趣向をこらした屋台、服装による40団体からなるやっさ連がダークダックスの唄うやっさ祭りの唄により一斉に熱気高まるなか踊りだしこれを見物する一般の人々が3万人から5万人、大通りの両サイドは人々の渦でありこれを相手に夜店が立ち並びにぎやかさなごやかさは東金、郡市あげて随一といっても過言でないと思う。このにぎやかさも午後9時でピタリと終り、余韻を残し乍らそれぞれの帰途につく。但しこの後が大変なもの、ごみの山である、この後の清掃を東金ライオンズクラブも毎回奉仕活動が続けてきた。集められたごみは清掃車に積み込まれ10時30分頃には元の道路姿に戻り我々も御苦勞をねぎらい乍ら解散した。

## 商業の核 ショッピングセンターにて 献血を行う

クラブ  
活動レポート

10R 2Z  
大網白里ライオンズクラブ

アミリイ・ジャスコ

8月25日（金曜）に大網白里ライオンズクラブ社会福祉委員会主催のアクトとして、当町の新商業地区の核となるアミリイ・ジャスコ店前にて献血を行いました。

この場所にて、実施するのは初めてのことでしたが、今までの献血とは大きく違った特徴が見られました。

過去の献血では、常連の良き献血理解者が大半でしたが今回のこの場所での献血では、献血手帳もない、初体験の方が70%もあったということです。

社会福祉委員会では、この数字を踏まえ、次回からもさらにPRを重ね、この場所にて継続実施し、献血へのご理解とご協力を強くお願いしていききたいと思います。



## 海の記念日に — 募金活動



7R 1Z  
銚子中央レオクラブ



銚子中央ライオンズクラブ（清水恵吉会長）の組織銚子中央レオクラブ（岡田充弘会長、会員43人）は海の記念日に当たる7月20日、ショッピングセンターシティオ前と銚子十字屋、東口前で「青い羽根募金」活動を行った。

この募金は、海上保安庁の補完機関である日本水難救済会が行っているもの。同会は海上保安庁と連携を保ちながら、2万人あまりの救護所員を配置して、海上での遭難者の救護に当たっている。集まった募金は、貴重な救助資金として救助機材の整備に当てるなどして有意義に活用されている。活動の主旨に賛同した同クラブのメンバーは当日暑さの中、募金を呼びかけ、合計66,623円を集めた。

3R 1Z  
柏ライオネスクラブ



## 汗するアクティビティ (チャリティバザー)



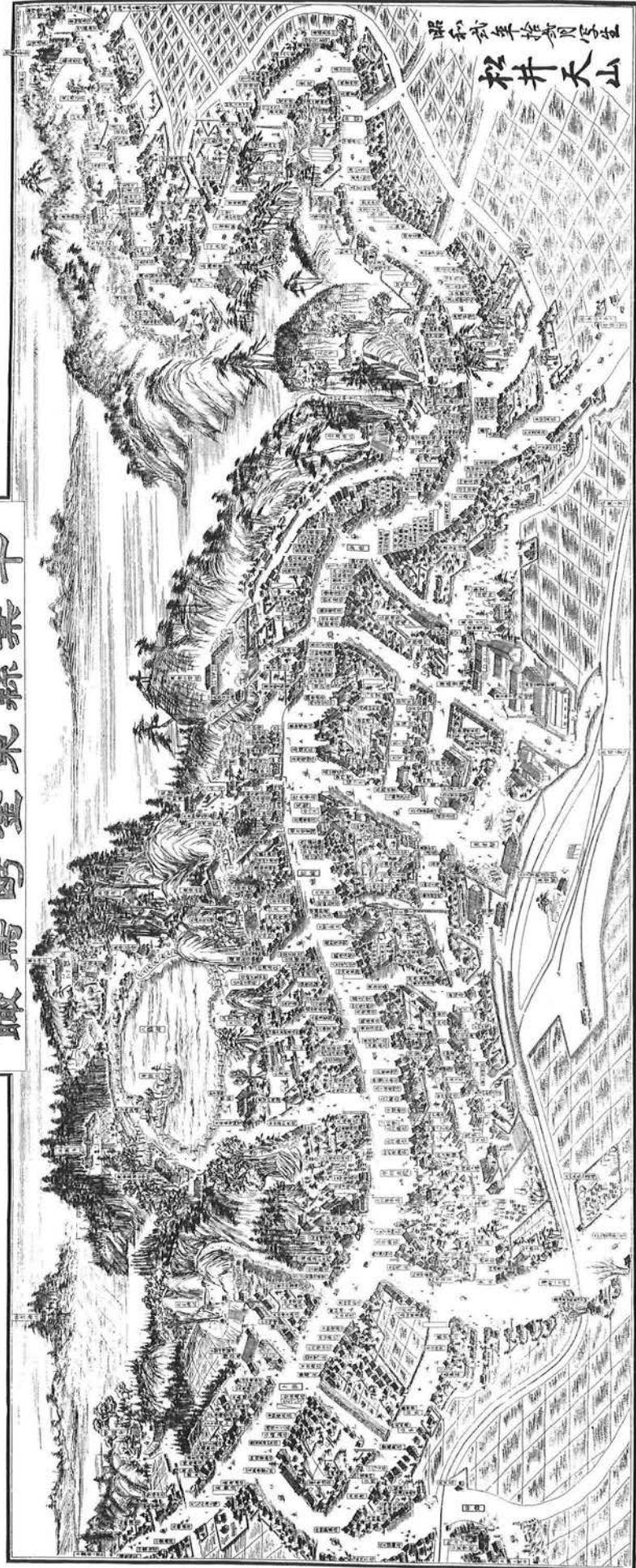
柏市社会福祉協議会への折たたみ車椅子寄贈の目的のもとに、柏LSCとしては2回目のチャリティバザーを催しました。8月26日（土）柏ニッカウイスキー工場開放日広場にてメンバー全員参加のもと額に背中に汗をかいて「汗するACT」として6年目の事業の一つの活動となりました、酷暑にも拘わらず多くの来場者で大盛況となり柏LSCの存在価値の高揚、ボランティア精神の成果を挙げることが出来ました。品物を沢山提供くださいました。柏LCのメンバー各位様、又市内デパート等のご協力がありました事、厚くお礼申し上げます。時間内にすべて完売となりメンバー一同喜びと共に、感謝、感謝。

# 松井天山鳥瞰図

## 松井天山「鳥瞰図」

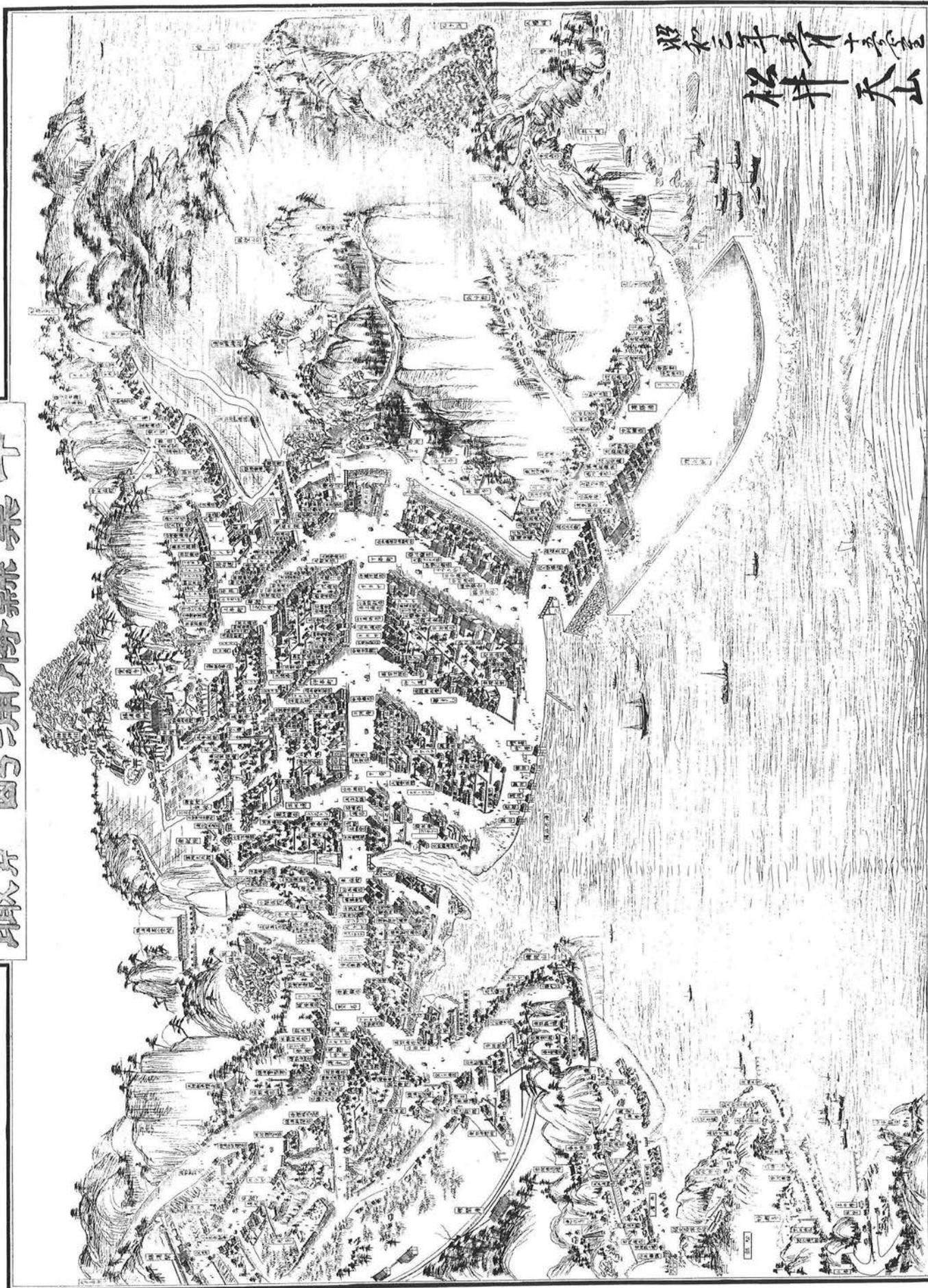
昭和2年から13年にかけて、松井天山によって詳細に描かれた千葉県内26枚の鳥瞰図が現存しております。各リジョン別にみますと、1 R.2枚、2 R.1枚、3 R.1枚、4 R.2枚、5 R.4枚、6 R.4枚、7 R.4枚、8 R.1枚、9 R.1枚、10 R.4枚の内訳になります。昭和初期の町をみることでできる貴重な資料です。地区ニュース「創造」では、今号より、連載でできるだけ多くの地域を紹介していきたいと思っております。どうぞお楽しみに。

## 千葉縣東金町鳥瞰図



聚海書林版

東金市(10R)



聚海書林版

勝浦市 (9 R)

1995年夏Y E生からのレポートが届きました。今回は29名を8カ国に派遣、また8カ国8名が来日しました。今回と次号にわたり、この貴重な体験をお送りします。

ますます国際交流の和が広がるように

地区Y E委員長 L.飯塚信一

夏期派遣生の壮行会が7月2日千葉市のホテルニューツカモトで開催され江畑前ガバナーをはじめ、地区役員、クラブ関係者の参加をもって盛大に開催されました。派遣先はアメリカの各州をはじめ、イギリス、オーストラリア、ニュージーランド、マレーシア、ハンガリー、ポーランド等におよび、それぞれの派遣先へ、ライオンズを通して国際理解と親善を促進するため、そして異文化社会での日常生活を体験するため出発し約40日間前後の日数をホームステイして参りました。

又、海外よりは、7月5日より、カナダ、オーストラリア、フィンランド、ハンガリー、ポーランド、韓国、台湾、の7カ国より8名が来日しました。

本年は、林 静誠ガバナーが、青少年の健全育成を重点目標にかかげ積極的運営をされているのでY Eのサマーキャンプも、日本エアロピクスセンターで200名近くの内外の青少年を集めてのものとなり、来日生の感想から伺って大変好評でした。国際親善と交流の和がもっと広まり、相互理解の精神に基くライオンズクラブのY E事業がより活発に進展する様、各クラブ会員の皆様のご理解とご協力を、今後ともよろしくお願い申し上げます。

日本へ行った感想

台湾来日生 莊 恵棋 21才

私は、初めて日本へ行くことになり、行く前に少し日本語の勉強をしましたが、言葉の違いのせいもあって、文化風習・等違いが理解できるのか不安でした。

期待と緊張感で7月19日成田空港に着きました。着陸して、大変立派な空港の建物、設計の素晴しさ、大きな空間に気持ちが少しずつ実感として、落ち着いてきました。20日に東京ディズニーランドに行きました。私の幼い頃の夢でしたのでとても嬉しかった。どこを見ても立派で、緑が多く、環境も良く、中のスタッフも笑顔で親切でした。21日に第一ホストのお父さんがホテルに迎えにきてくれました。お父さんは仕事が大変忙しくて、私の面倒は、ほとんどお母さんがみてくれました。

お母さんと一緒に家の手伝いが多かった。日本風の家で回りに木と花があり、和室で、畳で寝ることができ、外を見ると樹木の緑で精神的に非常に落ち着くことが出来ました。成田国際会館に行き、日本の文化にふれる事ができました。茶道・琴・折り紙・生け花・和服・書道等文化伝統にふれて、一つ一つの動きに、心のやすらぎを感じました。

又東京見物する機会を与えて下さり、浅草の雷門のあるお寺に行き、新宿・史跡やら細かく案内して頂きました。私の為に本当に気を使って戴き鰻の蒲焼き・刺身等を初めて食べることができました。また佐倉市国立民族博物館では縄文時代の文化から現代社会の文化・風俗・生活の移り変わり等・日本と私たちの中国文化は本当に相通じるものが有ることを感じました。お母さんが漢字や英語を交えて

説明してくれ、良く理解できました。

第二ホスト家庭でも大変親切にして戴きました。クラブ会員の方々も歓迎して下さい、9日間のスケジュール表がびっしり書かれたものをわたされました。2日目の夜には富津公園の花火大会にいきました。とても素晴らしく、日本の方々、伝統的な祭等を大切にするんですね。

30日～1日迄の3日間を200名参加のサマーキャンプに参加しました。遊び・討論・運動をしてもっと深く日本を理解する事ができ、とても良い思い出を作ることができました。

新日本製鉄を見学しました。最大規模の工場で機械作業とか、大企業を見学するのは、初めてなので良い社会勉強ができました。尚、敷地面積の四割を緑地に当てているとの事、感心させられました。海苔の資料館・東京電力等を見学しました。君津・富津の合同納涼例会に出席し、浴衣を着せて頂き、バーベキューを食べたり、会員の皆様の親切にふれ、とても楽しくすごしました。マザー牧場・横浜八景島シーパラダイスにと日本の美しさにもふれ、本当に良い思い出ができました。この20日間の日本滞家で家庭生活・習慣・文化の違い・人とのふれ合い・皆さん礼儀正しく親切で尊敬しました。今回のY E活動に参加したことは、

印象深く私の心に残る事でしょう。本当にありがとうございました。



ハンガリー来日生 CECILIA HEILMANN 18才



わたしが、はじめて日本語をまなんだ時、わたしがいつかこのとおい国にくるとはおもいませんでした。わたしは日光でに

んじゅのせいかつと日本のふるいせいかつをしりました。わたしはせかいでもっともおおきいよこはまのみなとへきました。わたしはふじさわでうつくしいかいがんをみました。

わたしはおぼんに、さんかしました。わたしは日本のたべものをたくさんしりました。日本のたべものをはじめて食べた時はあまりすきではありませんでした。しかし今ではとてもだいすきになりました。

わたしはなつのキャンプと日本のいろいろなところたくさんきょうみぶかいひとたちにあいました。わたしはこねやとうぶワールドスクエアなどにいきましたがいちばんたのしかったのは、東京ディズニーランドでした。わたしは日本はすべての人にすくいのでをかしてあげることができる、すばらしいぶんかをもった国だとおもいます。わたしは日本のせいかつのしかたがハンガリーのせいかつと、とてもちがうことがわかりました。わたしはいつかつはん日本ですごしたこのなつをけってわすれることはないでしょう。

わたしは、ライオンズクラブと、わたしのめんどうをみてくれて、たくさんのけいけんをあたえてくれたホストファミリーに、こころからおれいをいいたいとおもいます。

ほんとうにありがとうございました。

(来日生より「日本語」でレポートいただきました)

フィンランド来日生 HANNE JAASKELAINEN 18才

日本での最初の3週間は大原町の松村家で過ごしました。松村家は御両親と14歳、12歳、9歳の三人姉妹の5人家族です。皆、とても親切で私を色々な所へ連れて行ってくださいました。東京ディズニーランド、鎌倉、滞在先のお嬢さんの通っていらっしゃる小学校、TOTOの工場、サッカーの試合、鴨川シーワールドなどなど。



ほとんど毎日のようにでかけておりましたので、私は退屈することなく、またホームシックにかかっている暇もありませんでした。

ました。

日本での滞在中、多くの日本人にお目にかかりました。時々私は言葉の壁にぶつかることがありました。なぜなら、私はいくつかの言葉を除いて日本語を話すことができませんし、日本人の話す英語はお世辞にも上手とは言えませんでした。しかし、皆さんに親切にしてくださいましたので、なんとか切り抜けることができました。ホストファミリーのお父さんとお母さん少しですが英語を話してくれましたので、特に問題を起こすこともなく無事に過ごすことができました。

フィンランドでは、日本人は少食でシーフードを少し食べているだけかと思っていました。一度の食事にたくさんのお皿が並べられていることに驚かされました。シーフードだけでなく、野菜に肉類もありました。私はどんな物でも食べてみようと思いました。ちょっと見ためが変わっているような物でも食べてみると以外とおいしいのです。

特に私が気に入った食べ物は、てんぷらとお好み焼です。ですから、私はひもじい思いをすることはありませんでした。私はスポーツにも挑戦しました。プールや海で泳いだり、テニス、ボーリング、ローラースケート、そして散歩もしました。

最後の3日間は、ふるさと村でキャンプを楽しみました。千葉周辺に滞在している交換学生たちが参加していました。キャンプはとても素晴らしく、特にスポーツの企画は良かったと思います。また、ディスコやプールサイドでのパーティーも楽しみ、たくさんの友達を得ることができました。

何ととっても、松村家で過ごした日々がとても楽しかったです。私は松村家とこの町を他の交換学生に自信を持ってお勧めできると思います。

最後の10日間は、勝浦の斎藤家に滞在しました。斎藤家は、御両親と20歳、18歳のお嬢さんと隣にはおじいさんとおばあさんが住んでいました。斎藤家の人達はとても親切で私に気を遣ってくださいました。また、ホストファミリーの中に私と同じくらいの年の女の子がいて嬉しく思いました。彼女たちは英語を上手に話してくれましたので、私も日本語を少し教えていただきました。

私は色々な所に連れて行っていただきました。NSADA(国立宇宙開発機関)、千葉県庁そして3日間東京に滞在できたことが何より楽しかったです。私は東京の彼女たちのアパートに泊まって、東京見物をしました。そして、私は映画や買い物なども楽しみました。また、バスで横浜の中華街へ行く機会にも恵まれました。

斎藤家に滞在中、私はユニークな体験をしました。美容院で髪をきれいに整え、日本の着物を着付けてもらいました。そして、素晴らしい日本食をいただきました。

浴衣をきてお茶会へ参加し、おて前をさせていただきます。とても難しかったのですが、忘れがたい経験となりました。でも何ととってもカラオケは最高でした。

でかけない日は家でテレビやビデオを観たり、おしゃべりをしたり、バルコニーで本を読んだりしていました。また、ビーチへ行ったり、浴衣をきて花火を見に行きました。

時が過ぎるのは早すぎます。私は素晴らしい時間を過ごしました。ホストファミリーの方々にはたくさんの思い出を作ってください、そして私は日本で過ごした思い出の数々を胸に祖国へ帰ることでしょう。日本での素敵な出来事はいつまでも私の心の中に残ることと思います。またいつの日か日本に来ることを夢見て。

(訳. 地区YE委員長. 飯塚信一)

## カナダ来日生 GITA KHIMJI CHAVDA 18才

日本への旅行はとても楽しい経験となりました。私は今までこんな遠い所へ来たことはなかったです。日本へ行く前はとても不安でしたが、一度着いてしまうとそんな不安もどこかへ消え去ってしまいました。ホストファミリーの方々が私を家族の一員のように出迎えてくれたのです。私は色々な所へ連れていってもらいました。新宿、銀座、成田山、ディズニーランド、原宿、鎌倉、渋谷、など数えきれないほどです。一番気に入った所は新宿です。今まであのような高い建物を見たことがありませんでした。特に夜の新宿は、素晴らしく美しかったです。

日本食でおいしかった物は、おそばと天ぷらです。

しかし、最も忘れがたい出来事はサマーキャンプです。他の交換学生たちと日本での体験談を話し合っ楽しみました。

最後にホストファミリーの方々の暖かい心遣いはいつまでも私の記憶に残ることでしょう。そして、船橋東ライオンズクラブの皆様には今回のこの旅行を素晴らしいものにしていただけたことに深く感謝いたします。

(訳. 地区YE委員長. 飯塚信一)

## オーストラリア来日生 MICHAEL REISNER 17才



日本で過ごしたことについて、いくつか述べたいと思います。

私は、石井三郎さんのお宅に4週間滞在させていただきました。私にとって日本での滞在は、胸がわくわくする程楽しく、物珍しい経験ばかりでした。

日本人はヨーロッパの人々とは全く違う人種ではありますが、私は日本人が大好きになりました。日本人はとても親しみやすいのです。日本での滞在はとても素晴らしく、有意義なものでありました。私はここでたくさんの素敵な方々にお会いすることができました。

石井しんいちさんには東京周辺のみどころを色々案内していただきました。ディズニーランド、スキードーム、六本木、日光などです。私には、とても刺激的なことでした。私は石井家のようなホストファミリーを持つことができ本当にうれしく思います。

私はオーストラリアへ帰国しましたら、日本の本当の素晴らしさと私の思い出の数々をライオンズクラブに報告したいと思います。

7月30日、8月1日のキャンプはとても楽しかったです。私は他のヨーロッパやアメリカから来日している青年たちと共にキャンプを楽しみました。キャンプのような計画はとてもいいことだと思いました。

最後に日本での素晴らしい経験と、また日本を訪れる日が来ることを願いつつ、感謝の意を表わしたいと思います。ありがとうございました。

(訳. 地区YE委員長. 飯塚信一)

## 韓国来日生 催元錫 21才

成田空港に降り、手続きを済まし、最初のホームステイ先の柏へ向かっていく車の中で「ここは日本なんだな」という感じがしました。最初に出会った異文化は車のハンドルの位置や自動車の走行方向でした。

ソウルから旅に出る前には、あらゆることが馴染めないだろうという心配が大きかったが、気候や看板くらいが違うだけで、韓国とそれほど差異はありませんでした。そして、ホームステイ先においても、私の日本語が下手で、英語や日本語、韓国語に身振り手振りで会話をしなければなりませんでした。皆様がご親切になさってくださいましたので、難しいことはあまりありませんでした。二番目のホームステイ先の佐原では、ある程度日本の生活に適應できるようになり、それに日本語の面でも全体的な雰囲気でもわかるようになりましたので、もっと楽になりました。時々、朝起きて、今日一日はまたどう過ごせばいいのか、悩みでもない悩みをしたこともありましたが、ご親切な皆

様のおかげさまで、顔つきも似ていまして、そんなには違和感がなかったのも、日本での生活にすぐ適応できた理由の一つです。

サマーキャンプの初日、全プログラムが日本語で行われ、辛いところもありましたが、千葉ライオンズの方々とLEOクラブの方々が、部屋割当てをはじめ、その他いろいろなことにご親切にご配慮くださいましたので、問題なくキャンプ生活をすることができました。

初日には「Voluntary Service as a Youth」というテーマ発表と討議がありましたが、時間の関係上、深い議論はできず、原論的な部分しか扱えなかった点は何となく、これからフロンティア活動に積極的に参加すべきだと思うようになりました。さらに、キャンプでは、世界各国と千葉県のLEO学生が参加し、彼らと色々な対話もでき、世界各国の青少年と出会う機会を設けることができました。キャンプの最終日になると、期間が短かったためか、何か物足りなくて気が済まないところもあったのですが、お世話になった千葉のライオンズの方々や同行くださいました麗澤大学の教授たちに対する感謝の気持ちは忘れられませんでした。

二番目のホームステイ先の佐原は、率直に申し上げまして、最初は田舎だったので、少しばかり失望(?)した点もありました。しかし、佐原に残っている伝統ある建物や、遺跡などを見学し、東京およびその他の地域より面白かったし、日本の伝統的な生活を少しながらも解るようになった良い時間になりました。

最後に、さる二十日間をかいま見ると、初めての日本で、日本語も下手で、自分自身に不足なところも数多くありましたが、千葉のライオンズの方々のおかげさまで、楽しく有益に過ごすことができました。殊に、佐原は歴史的な都市ですが、今回のプログラムがなかったら、一生知らないはずだっただけに、自分の人生において非常に良い思い出になると思います。もう一度、千葉のライオンズの方々に御礼を申し上げます。

どうもありがとうございました。

8月9日歓迎会の席上、催君が韓国語で発表したものを、当日ゲストで招いた林慶澤氏(イムキョンテク)(東京大学大学院 総合文化研究課 博士課程在籍 佐原市在住)が翻訳し、ワープロで仕上げて届けてくれましたので御披露します。

## オーストラリアでの思い出

派遣先オーストラリア

徳山 愛 (行徳LC)



長い間、オーストラリアへ行って見たいと思っていました。その夢が実現し、ライオンズクラブの皆様本当に感謝しています。

私の訪れた町はシドニーとブリスベンのちょうど間になるタムワースという町でした。町はとてもきれいで、人もとても良い人達ばかりでした。ホストファミリーの家は町から30分ほど車で行く所で、周りには、なにもない所でした。周りは牧場経営が中心で、馬、羊、牛を中心にヤギなどたくさんの動物がいました。私の行ったのはオーストラリアだったので、もちろんカンガルーなど野生の動物がたくさんいました。中でもこのホームステイで一番の思い出になったのが、カンガルーの赤ちゃんを保護し、一日いっしょにいられたことです。日本では見られないカンガルー。しかも小さな赤ちゃんを自分のお腹の所に袋を作って入れて一日過ごせた時はとても幸せでした。私は動物が好きだったので、一ヶ月がとても短く感じました。牧場生活は、北海道のムツゴロウ大国に近い生活でとても楽しかったです。(ちなみに牧場の広さは東京ディズニーランドの3倍でした。)

文章では表せない思い出がたくさんあります。私は一生の中で絶対忘れることはないでしょう。とても良い思い出ができました。オーストラリアから日本に帰るとき、日本に帰りたくないと思いました。ホストファミリーとも別れるのがとても悲しかったです。でも、ファミリーと「またすぐ来ます」と約束したので、近いうちまた行こうと思います。この夏はとても充実していました。本当にありがとうございました。これからもたくさんの人にこの素晴らしい体験をしてもらいたいです。

## 念願のイギリスへ

派遣先イギリス

浅倉 万紀 (松戸中央LC)



7月19日から8月30日までの約6週間、私は念願のイギリスへ行く事が出来た。これまで、海外旅行という形で海外へ赴いたことはあるが、ホームステイという形式は初めてであった為、様々な不安や心配もあったが、この6週間、本当に楽しく充実した日々を過ごすことが出来た。

イギリスは、この夏例年にない猛暑とのことで、平均気温35℃という日々が続き、新聞やテレビでは連日のように降水量や貯水率の話題が続き取り挙げられていたのが大変印象的であった。私はロンドンを中心に、4つのホストファミリーにお世話になった。ある家族は子供さんが既に独立し、夫婦2人で生活していたり、またある家族は離婚した女性が恋人と2人で生活していたりと、家族の事情は皆様々であったが、どの家族にも共通していたことは、皆まるで本当の子供のように私を可愛がって下さり、色々と良くして下さいということである。特に、私が自己紹介に「歴史が好きだ」と書いたことを配慮し、ロンドンにある大英博物館や古代遺跡として有名なストーンヘンジなど、数多くの史跡や名所へ連れて行って下さったことは、私にとって忘れられない思い出となった。

言葉も文化も日本とは全く異なるイギリスで、私が感じたことは数多くあるが、最も強く感じたのは「イギリスは心が豊かだ」ということである。例えば、電車に乗った時、全く見ず知らずの人が私に席があいていることを教えてくれたり、知らない人間同志が気軽に声を掛け合い重い荷物を運んでいる人を助けたりしていた光景は、私が日常を忙しく過ごす日本ではあまり見ることもないものであった。このイギリス人の心の豊かさや余裕さ、穏やかさが例えば午後後にゆっくりとお茶を皆で楽しむ習慣や、余暇を上手に過ごすことのできる気質を生み出したのかもしれない。

私は、大学でアジアについて学んでおり「これからは欧米とアジアが共存してゆく時代」と言われつつも今だ数多

くの問題を抱えてる両者がどのように共存することが出来るのか、また欧米人は私達アジア人をどう思っているのか、ということを知りたいと思い、今回このYE活動に参加した。

派遣生活を終えた今、その答えが少し見えてきたように思う。例えばイギリスで私が出会った人々は皆、本当に良く日本のことを理解しようと努めて下さり、又、私もその人々から数多くのことを学んだ。そういったお互いに相手を理解しようとする歩みよりの気持ちが信頼関係をつくり共存へと導いてゆくのではないだろうか。

今回この派遣生活で、学んだ数多くのことを今後生かしていきたい。

## KIWIへの旅を終えて

派遣先ニュージーランド

大島十二愛 (松戸中央LC)



感想を述べる前に、私はまず、このような貴重な体験をさせてくださった日本とニュージーランドのライオンの皆様に、心からお礼申し上げます。ニュージーランドは、その自然の美しさゆえに、私が最も訪れたい国でした。40日間の滞在を終えて、私が当初抱いていた期待は何一つ裏切られることはなく、それどころか、心優しい KIWI (地元の人々はニュージーランドのことをこう呼びました。) の人々との出会いは、喜びをこえて感動に近いものがありました。北島と南島の両方にステイできたことも幸せでした。

第一のステイ先は、南島最南端のMakarewa-マカレワ。空の色はあくまでも青く、大気は透明で、自然の美しい所でした。お世話になったHolmes家は、4人家族で、高校2年生の長女、Megan、15才の弟、Jeremyとはすぐに中良くなりました。ホストファーザーのGareと奥さんのLizは、10年を掛けて、自分達で家を建てています。庭の広い素敵な家でした。

家族みんなで、West coastのプリスペイに3泊4日の自動車旅行に、片道6時間をかけてつれていっていただき、素敵なAdaとDave夫妻とお友達になれたのも、とても嬉しい思い出になりました。また、Meganの高校で演劇を観たり、友達も一緒に買物やプールに出掛けたり、女の

子同志のおしゃべりも楽しみました。

私は二度ケーキを作りましたが、大成功でみんな大変喜ばれました。

Holmes家は、大きな趣味の牧場を持っていて、たくさんの羊や牛を飼っています。私も一緒に羊のハンティングに参加しました。

Makarewaのライオンズの例会では、大変暖かな歓迎を受けました。土地の人々が一品ずつお得意の料理を持ち寄って、とてもアットホームな集まりでした。

南島の人々はとても心の暖かい人々が多く、家族や友人をととても大切にしています。土地だけでなく心にもゆとりがあるようでした。人々が美しい自然の一部となって、みな生き生きと暮らしている様子に心打たれました。

Invercargilの近くで、通りがかりに見た老人ホームは、広い敷地に緑がたくさん植えてあり、建物も清潔で美しく、日本のようなくらいイメージが全くないのに驚きました。

Holmes家の一員として過ごしたあの幸せな2週間を、私は決して忘れないでしょう。Jeremyの日本語の宿題をみてあげたこと、Meganのネットボールの試合を観に行ったこと、みな忘れたい思い出です。毎晩寝る前に、Lizが私のベットの中に入れてくださった、あの暖かいゆたんぼはそのまま南島の人々の心の暖かさなのだと思います。

第二のステイ先、Turangiは、トンガリロ国立公園の一角にある、とても小さな可愛らしい町でした。Malloy家には、茨木出身の須之内律子さんとのダブルステイでした。Malloy夫妻は、共働きの為、食事は2人で作ったり、他のYE生のお家へ招待されたりすることもありました。TaupoのYE生と団体行動をすることが多く、魚釣り、ジェットボート、スキー、またバスでのAucklandへの一泊旅行など盛り沢山でした。

しかし、私にとって最も印象深い思い出は、やはり滞在した小さな美しい町、Turangiでの事です。小学校の教師をしている、ホストマザーのElaineは、私達を彼女の勤める小学校に招待してくださいました。私は小さな子供達に、折紙を教えました。鶴や風船や角箱の形が出来上がってくるにつれ、子供達の目は益々大きく輝いていきました。Elaine先生は、私達の持っていったお土産のうちわや日本人形を生徒達に見せました。学校は私が訪ねたいと思っていた場所の一つでしたから、子供達とのこの交流のひとつは、とても印象深い思い出となりました。今でもあの子供達の新鮮な歓声が耳にこだまします。

Turangiのライオンズの例会もまた、Makarewaに劣らず暖かく楽しいものでした。Turangiの町に買いものに出掛けると、あちこちから声が掛かるのです。例会でお会いした人達が皆、町で働いていてどこに行っても親切にしてくださいました。思いもかけない経験もしました。町のお巡りさんが、私達をなんと留置場に連れてくれたのです。(笑)

指紋も採られましたそして、防弾チョッキを着せてもらい、カッコいい帽子をかぶり、なんと本物の拳銃を手に、Turangiのお巡りさんに変身したのです。こんなことが出来るほど、この町は平和なのでしょう。後にも先にもこれが最初で最後の経験でした。

南東でも北島でも、人々は水を大切に使います。皿洗いの時、洗剤を使っても水で流したりせず、拭きとるのです。又、お風呂はシャワーだけの短時間で済ませます。電気も最小限度しかつけませんですから、夜は本当に真っ暗なので、星がとても美しいのです。Rotoruaで見た大きな虹も忘れられません。一度に4橋も掛かった虹を見たときは、感動で言葉を失いました。ニュージーランドで生まれた、あのピース・ボードにRainbowと名前が付けられた理由が分かったような気がしました。この国では、本当の意味で人間が自然と共存しているのです。

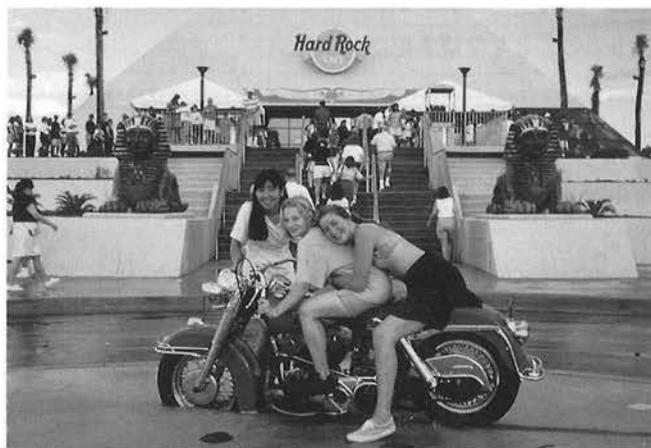
40日間のKIWIへの旅を終えて、しかし、私の心を最も強くとらえたものは、素敵な家族やカップルとの出会いでした。両親は自分の息子や娘を実に良く誉めます。お互いを認めながら、相手をととても大切にしているように私には思えました。Holmes家では、食事はいつも家族みんなでとり、子供部屋にはそれぞれ親友のベットまで置いてありました。だいたい9時か10時には就寝し、家族と共に過ごす時間をとても大切にしているのが分かりました。ここでは、本来あるべき家族の姿を見た思いがしました。

近い将来、私がKIWIの国で受けた数々の暖かいおもてなしにお返しをする日を心待ちにしながら、この稿を終えたいと思います。

## U.S.A. South Carolina 体験記

派遣先アメリカ

石井 秀子 (松戸中央LC)



私は、7月23日から8月29日までの約5週間を、アメリカの南東部に位置するSouth Carolina州で過ごしました。最初

のHost Familyは、S.C.の首都Columbiaに住むAl Toddさんの  
お宅で1週間お世話になりました。とても緑が多くて、恵  
まれた環境の町でした。大学生、高校生、小学生の子供が  
いて、一緒にでかけたり、話をして、学校のことや友達  
のこと、たくさんの違いをお互いに感じました。

次の2週間は、S.C. Youth Campに参加しました。これは、  
9ヶ国から集まった。16才~20才14名の学生と、2人の  
Directorで構成されていて、2台のVanで移動しながらS.C  
の中の博物館や大学を訪れたり、14ヶ所のLionz Clubの方  
たちに招かれて、一緒に食事をしたり、PicnicやCamp,  
rafting.観光をしたりいろいろな所に行くことができました。  
移動中の車の中ではそれぞれの国の話や、今までのHost  
Familyとの生活、その他いろいろな話を話合ったりし  
ました。Camp中には6ヶ所のLionz Clubの方達の家に泊ま  
って、みんな本当に親切にしてくれました。そして、今度  
また、ゆっくり遊びに来てねと言ってくれました。

次の2週間は、湖のほとりにあるTega Cayという小さな町  
のShannon Darisさんの家にStayしました。この人たちはと  
ても日本に興味があってBasik Japaneseも話せる日本通で一  
緒に日本料理をつくらしたり、私の学校での生活とか話したり  
、North Carolingまで出かけたりしました。Darisさん  
は3年前まで、Sanfransiscoに住んでいたのが客観的に見  
たAmerica南部というのを教えてくれました。私はたくさ  
んの人と出会うことができ、すべての人が親切にしてくれ  
ました。そして、日本にとっても興味があって、私の話を熱  
心に聞いてくれました。S.C.は木々が多く湖や河もたくさ  
んあって、素晴らしい所でした。たくさんの人とも友達に  
なったので、今度は春か秋にもう一度行こうと思っています  
。あと、Campで世界中(ヨーロッパ中)に友達ができた  
のでヨーロッパにも行きたいです。

わたしは、このStayで本当にたくさん経験をして、た  
くさんのことを学びました。

## 愛にあふれた家族

派遣先アラスカ

小林明子 (松戸中央LC)



私の最初の希望は、AlaskaではありませんでしたがAlaska  
へ行けたことに今は深く深く感謝しています。それは、私  
の家族に会えたからです。家族内で最初は色々なつらい問  
題もありましたが、私の家族だったからこそ、すばらしい  
時間をすごしてこれたのだと自信をもって言うことができ  
ます。滞在中、その家族の温かさに感謝していたのはもち  
ろん、今離れて、本当に強くそれを感じます。不安も少し  
抱いていた第一日目に母さんが "Alaska are Wonderful"  
と言ってくれた事をつくづく思い知ることができます。  
Americaと聞いて、想像していたイメージとはAlaskaも  
Alaskanもかけ離れていました。私の想像は、危険で、怖  
い、であったからです。みんな、特に私の家族は愛にあふ  
れ、いつも私を心地よい気持ちにしてくれました。また、  
私の知りあった人はみんな日本語に興味を持っていてそれ  
は、とてもうれしい事でした。弟の通う学校では、日本人  
の先生が日本語で算数も理科も日本語のクラスも、受けて  
いるので、かなり多く日本語が取り入れられていました。  
お母さんも私に日本語で弟に話しかけてほしい、と言っ  
ていました。そして、この次は、弟がくる番だと約束しまし  
た。  
私もその前に許される限り、私の家族へ会いに行きたいで  
す。

## すばらしいホストファミリー

派遣先オーストラリア 田居 亜寿紗 (松戸ユウカリLC)



一ヶ月のオーストラリアでのホームステイを体験させて  
いただいて本当にありがとうございます。ライオンズクラ  
ブの皆様に対して深く感謝いたします。  
今まで何回かのホームステイを経験してきましたが、今回  
のオーストラリアでの一ヶ月は私にとってとても刺激的で  
ありそして印象深い生活となりました。

ホストファミリーは50代の夫婦で子供はありませんで  
したが今までに100人以上のフォスターチルドレンを受け入

れた実績のある家族でした。現に私がステイ中も5才と7才の2人の子供達を預かっていました。そして私は彼ら4人と生活を共にしました。日本では最近ボランティアもさかんになってきています。私の家族もいろいろな形でボランティア活動に協力していますが、オーストラリアのこういうスタイルは初めてのことでした。未来のある子供達を成長過程まで預かるということは、大変なことだと思います。それも100人以上も、確かにその子供たちに対してとても厳しい姿勢でしつけをしていました、しかしそんな中でも一人の人間として、対等の立場で話しをすることは忘れていません。そんな点を見て日本の子供らと比べてしまいます。私が将来母親になったときに、マリリンとジョン

(ホストファミリー)のライフスタイルはいいお手本になると確信しています。

私は英語にとっても興味を持っています。我家では今まで40人以上の外国人が訪れていろいろな国の人の英語に慣れてきました。

この一ヶ月は私の英語力をためす良い機会でした。相手のジョークと一緒に笑えるときのうれしさ、しかしさらに英語にみがきをかけたいと思ったのが正直な気持ちです。

このステイを通して自分の将来が少しずつ見えてきたような気がします。貴重な体験をさせてくださったライオンズの皆様に改めてお礼申し上げます。

## 原稿を募集しています。

### ほら吹き大会

テーマ： "私がガバナーになったら" (800字以内)

主旨： メンバー各位より自由な発想で自分がガバナーになったら、こんな事をしてみたいなど、奇想天外な「大ほら」を吹いていただき、みんなで笑える楽しいものにし、将来の糧としたいと思っておりますので、お気軽に投稿下さい！

その他： 1 論文は、あくまでも「ほら吹き大会」の主旨に従い、自由な発想のもとに、ユニークなものであってほしい。

2 優秀作品には、それぞれ賞を出します。

3 優秀作品は地区ニュースに掲載します。

× 切： 平成7年11月30日迄

原稿提出先： 地区PR情報委員

### 論文

テーマ： "ライオニズム" について (800字以内)

× 切： 平成7年12月30日迄

原稿提出先： キャビネット事務局



夢を育てるアルファ預金

京葉銀行

私たちの  
キャンパスには  
夢がいっぱい!

貯蓄預金

スーパー定期

アルファ積立定期預金  
つぼみ  
「積蔵」

# 末弟を弔う旅

7R2Z 栗原ライオンズクラブ  
L. 高橋千枝子



眼前に広がる素晴らしい鹿児島錦江湾の風景、今、自分は西鹿児島島のホテルから対岸桜島のゆるやかな噴煙を見えています。錦江湾には鹿児島～桜島間のフェリーが白い航跡を

残し？絶えず往復しています。誠におだやかな平和日本の風景、心がなごみます。

その日「5月5日」私は三連休を利用して、早朝水郷「佐原駅」を出発、五十年前太平洋戦争終戦の年の「5月11日」学徒出陣で沖縄の海に散華した末弟の最後の内地、知覧へ。

知覧の特功神社で遺影と会い、弔う為、鹿児島に向かいました。空港より鹿児島市内まで約1時間、ホテルが西鹿児島島でしたので、ホテルに落ち着いたのがはや午後3時過ぎでした。鹿児島より知覧までは約1時間30分、明「6日」ゆっくり時間をかけて知覧は尋ねる事にしたのです。私は一人で末弟の最後の内地を弔う為、4年おき位に知覧を尋ねているのですが、今回は初めて茨城の麻生町で病院長の弟が同行し二人旅です。

翌、5月6日鹿児島に出て、知覧行のバスに乗車、約1時間30分かけて特功神社に到着、素朴な白木の神社に参拝、特攻隊が内地最後の夢を結んだかまぼこ兵舎を見学、記念館に入りました。特功神社、記念館と町をあげて遺徳を後

世に残そうと一生懸命守っていて下さる知覧の町の役場の方を事務所に尋ねお礼を申し上げいよいよ記念館に入ります。出撃順にかなりのスペースをとって写真が錦られています。「第五十八振武特攻隊」の文字、二人共その前に吸い寄せられるように進みます。大勢の飛行服の若い顔の中に末弟「豊」のほほえんでいる遺影、二人で声もなくなただ見つめました。弟もこらえているのか肩がゆれています。現在元気でいれば七十二才の末弟「豊」日大医学部2年の折、素直な弟でしたのでやむにやまれぬ気持ちの特攻隊に志願し、そして沖縄の海に散華したのです。「朝倉少尉これより敵艦に突入します」最後の無線も鮮明に残り、後で遺族に渡されました。八十才の姉と七十八才の弟が末弟を弔う旅、最後に弟が「姉さんこれからも毎年来られる限り知覧に来ようよ」といってました。水戸の神社に靖国神社にと末弟「豊」は奉られて参拝にいきますが、この最後の地、知覧に来ることは、又別の感慨です。いつまでも若い二十二才の面影で私の脳裏に残っているのも不思議です。



# Tシャツに絵を描く

2R2Z  
松戸東ライオンズクラブ  
L. 青木 孝

わたしの  
特技

自分ではできるが、他の人の大部分は真似できない技術が特技であろう。そうすると、私にはずばぬけた特技がある筈がない。不真面目な特技を紹介できると注目を浴びるのであるが、それもない。強いて挙げれば、

絵を描くことであるが、これも平凡で未熟である。

毎年夏の季節には、新品のTシャツの胸とか背中部分に絵を描く。最近、染色用の絵の具が市販されていて、これで描くと洗濯しても落ちない。衣料品売り場に行くと、絵や文字をプリントしたブランドのTシャツが数限りなく置いてある。街を行けば、男女を問わずプリントのTシャツが流行している。

そこで、無地のTシャツを求めてきて、草花、鳥獣魚、昆虫、人物、風景など時には写生的に、時には酒脱的に、時には戯画的に描き、人にあげて喜ばれている。特に、肩にトンボや蝉や甲虫を留ませたり、てんとう虫や蛙を置いてみたり、胸の乳首あたりに蜂やかまきりを描いて手描きらしいオリジナリティを出してみる。布地に絵を描くことは、紙より随分むづかしい。水が多いと染み出してしまう、水が少ないとかすれて色が伸びない、黒地の生地に描くと色が染みこんで消えてしまう。厚く塗るとごわごわになる。こんなことをしていると、今年のような連日の猛暑でも忘れて、Tシャツ描きに没入してしまう。

絵が一寸した特技だと、葉書絵は描いて楽しく、もらって嬉しい。文章の多いときは小さく、少ないときは大きく、色彩豊かに描く、とても奥ゆかしい、配慮のある便りとなる。私は葉書を出すとき簡単な絵をそえて出す。すると、下手な文章をくどくど書くことがないので助かる。これも私の特技かもしれない。

絵を描く基本はスケッチである。昭和三十年代、市内の先生についていた頃、小学校の教室へ、上野からモデルさん呼んで裸体のスケッチを勉強していた。今でこそ、週刊誌にはヘアヌードが堂々と載っている時世であるが、当時は「チャタレイ夫人の恋人」の描写が扇情的であると、裁判になるほど、その点では幼稚であった。従って我々もモデルのポーズを前にして、コンテで描くのであるが、すぐに目がそこに止まってしまう、スケッチに集中できぬ精神状態に陥ってしまうのが常であった。それから水墨画、俳画と勉強し今日に至っているが、なかなか奥義を究めるわけには行かない。



そこで、実用的なTシャツ絵描きや、葉書絵に自分の特技を見つけたということかしら。



# 勝浦の朝市と勝浦の漁港

9 R 2 Z

房総勝浦ライオンズクラブ

L. 大和田 武二

## 勝浦の朝市

天生年間、領主植村土佐康忠が、開設したと言われる勝浦の朝市は、能登の輪島、飛騨の高山の朝市と共に日本の三大朝市と並び称され、開設以来既に400有余年の永い歴史と伝統を誇ります。近郷近在の農家からは朝もぎたての野菜が持ち寄られ、勝浦港をはじめとする市内に点在する漁港からは水揚げされたばかりのごく新鮮な魚介類や海産物が持ち寄られ、毎日朝早くから市が開かれています。飾りのない地元言葉でお客と売り手が値段の交渉をする様子がそちこちで見られるのも朝市ならではの光景で、そのやりとりに生活感と人間味が感じられ素朴さを今に残した地方ならではのよき光景が見られます。現在では勝浦を訪れる観光客の人気のスポットとして、朝食前に散歩がてら買い物に出かける人、朝食後に観光バスで乗り付ける団体さん等の姿も見られ勝浦の朝市の観光コースの定番としていつも賑わっております。

## 勝浦漁港

昭和26年に第3種漁港となった勝浦漁港は、太平洋に突き出た三日月型をした勝浦港の内懐に抱かれるように作られた漁港で東北地方を始め静岡、四国九州など全国からの外来船の入港も多く、マグロ、カツオ、サバ等が大量に水揚げされますが、その中でも特にカツオの水揚げ量に関しては日本有数の港として知られ、勝浦港直送のカツオといえは東京の魚屋さんやスーパーの店頭ではカツオのブランド品として扱われ高値でも売れて行く程の人気があります。又、港外に長い海岸線を持ち広い磯根に囲まれた比較的浅い海からは、今では高級な食材としてもはやされているアワビ、サザエ、イセエビ等の海の幸も水揚げされ、その日の夕方には超新鮮なまま観光客の食膳に供され、勝浦をお訪れるグルメ達にはとても喜ばれております。



鏡が浦



## 八幡海岸に立って眺める

9 R 1 Z  
館山北ライオンズクラブ  
L. 畑 良吉

八幡海岸に立って、静かに凪いだ海を眺めると心が落ちつく。鏡のように平らな海、故にこの海を「鏡が浦」という。海岸線は那古から船形の街につながる。そして船形の山、堂山、この山は確か標高107mこの堂山がなだらかに西へ下り更に大房岬へゆるやかに高くなっていく。この眺めが大好きである。



## 今… 創造・価格破壊

4 R 1 Z  
船橋中央ライオンズクラブ  
L. 塩田 徹

「創造」という文字を課題として与えられました。辞書をひもといってみました。「自分の考えで新しく創り出すこと」

今年の333-C地区のガバナー林静誠Lは我が船橋中央ライオンズ・クラブのメンバーです。彼こそガバナーとして、「創造」という言葉にふさわしい人物です。物事の企画立案に、そして実行から結果に至るまで、クラブの先頭に立って常に抜群の才能を示し、その創造力は素晴らしいものがあります。彼に総理大臣をさせたら、現在のすさみ果てた日本を救済できるかも知れません。などとあまりおだて上げて彼にその気になられて急遽ガバナーから総理大臣に乗り換えられたら、ライオンズの危機になりかねませんのでこの辺にしておきます。

「創造」とは新しく創り出すこと。新しいといっても神様でもない限り、今までの蓄積された知恵を基礎として考え出されるもの。最近、くちにのぼる「価格破壊」などもその種類に入るのでしょうか。ディスカウントストアが専売特許のように「価格破壊」「価格破壊」と叫んで輸入品を安く売っています。酒、洋服、時計、車、e t s皆並行輸入品です。

今まで一部大商社が外国のメーカーと契約して、その商品をあまりにも高く売っているのに目をつけた業者が、同じ商品を並行輸入して利益を適正にしたら激安になったのでこれは当然の摂理と言えます。

わたしはある日本の有名靴店で数年前フランス製のカジュアルなタウンシューズをみつけ、非常に履き心地がよいので愛用しています。当初5万円で買いました。次には買

うたびに安くなり、今年6月に買ったときは43,000円でした。独占輸入しているのに正直に円高差益をしてえらいな、と感心しました。

今年8月に所用でパリを歩いていて靴店の店頭で同じメーカーの同種、同寸全く同じ靴をみましたので一足買求めました。小売価格でなんと15%の消費税込みで15,000円。税抜きで13,043円です。この価格ですと、フランスのメーカーから輸入して関税、消費税を支払い、適正利益を取っても2万円以下で売れるはずですよ。この靴店も近々「価格破壊」の波の洗礼を受けることになるでしょう。

えらそうに「価格破壊」などと、そんなのは市場競争原理に過ぎないじゃないか。……そのとうり。「価格破壊」などという言葉はディスカウントストアが売らんがために創造した言葉であって市場競争によって生じた妥当な商品売価に過ぎません。

当社の商品は漬物です。20年前から一部の原料を日本の連作された耕地からアジア、アセアンの広い土地、新しい土、更に日本と同じ気候を求めて耕地に耕作させ、より良い原料を生産して収穫し、現地で原料加工を行い、それを輸入して日本で製造加工をして製品化します。勿論一部の商品の原料であって、全商品の原料ではありません。それじゃえらく儲かるだろうと言われますが、原料輸入は日本全国で数十社が行っていますので、すでに市場競争原理に支配され、常に円高円安の波にさらされています。ただ外国で、自分で作らせ自分の目で見、自分で輸入するので商品に対する自信はもっています。

# 赤とんぼ

L. 太田 勇次  
(地区環境保全副委員長)



先日、ゴルフ場において暫く見なかった赤トンボが飛んでいるのを見かけました。子供の頃、大空いっぱい赤トンボが飛びかい秋のおとづれを知らせてくれた頃の事が思い出され、昔が返りつつあるなあとうれしく感じました。大気汚染、農業の使用等により長い間姿を消していた昆虫類

が人々の環境保全の思いの徹底によって戻りつつあるのだなあと感無量でした。更に環境保全の運動に力を入れ、空いっぱいの赤トンボが飛ぶ日が来ることを楽しみにしながら努力を続けたいと思います。

## アイバンク

### 千葉県アイバンク協会

# 10周年

## 記念式典開催される

財団法人千葉県アイバンク協会（秋場寛理事長）の10周年記念式典が8月20日、パシフィックホテル千葉にて行われました。秋場寛理事長がガバナー時に設立されたアイバンク協会、この10年間に献眼者152名、角膜移植を受けた方は300名以上、登録者数は1万3,000名に達しています。角膜移植によって光を与えられた方々の報告には表現できない程の感動を覚えます。これからも協会の果たす役割は益々大きなものになって行くと思われます。



式典で挨拶する林ガバナー

## みどりのフェア

### 全国都市緑化

# ちばフェア

## ひらかれる



当地区が協賛した第12回全国都市緑化ちばフェアが、幕張海浜公園と稲毛海浜公園を会場として8月25日より10月22日まで開催されました。花と緑に囲まれた会場はワクワクドキドキ気分。イベント等も充実し、訪れた方々の評判は上々のようでした。緑は心も目もすべて、おだやかにしてくれ、素晴らしいフェアでした。

3Cに頑張る内局員紹介



地区幹事  
L. 鈴木利一



地区会計  
L. 中 良一



地区総務委員長  
L. 高橋 章



地区運営委員長  
L. 松山典夫



地区企画委員長  
L. 酒井 茂



地区財務委員長  
L. 安藤征司



地区クラブ財政委員長  
L. 安部昭一

行事報告

- 7/30~8/1 YE. LEOサマーキャンプ  
於 長柄ふるさと村
- 8/3 (木) RC会議  
船橋グランドホテル13F
- 8/8 (火) 第一回ガバナー協議会  
上野精養軒
- 8/10 (木) 地区LS委員会  
ニユーツカモト
- 8/20 (日) (財)千葉県アイバンク協会10周年記念  
ホテルパシフィック
- 8/26 (土) 地区LEOクラブ連絡会議  
船橋グランドホテル
- 8/28 (月) 冬期派遣生選考会  
千葉県労働者福祉センター
- 9/3 (日) 冬期派遣生帰国報告会  
千葉県労働者福祉センター
- 9/11 (月) クラブ会長会議  
船橋グランドホテル
- 9/16 (土) 市原中央LCチャーターナイト  
市原市民会館
- 9/17 (日) 夏期受入家庭報告会  
台風12号のため中止
- 9/17 (日) 冬期派遣生二次選考会  
台風12号のため中止
- 9/17~18 (日~月) 地区PR情報委員会  
鴨川
- 9/23 (土) 船橋さざんかLC結成会  
船橋グランドホテル
- 9/23 (土) 地区LEOクラブ連絡会議  
船橋グランドホテル
- 9/25 (月) 第一回YE委員会  
CAB事務局
- 9/25 (月) 地区年次大会ホストクラブ打ち合せ会  
船橋グランドホテル
- 10/8 (日) 世界ライオンズデー
- 10/12 (木) 地区LSクラブ連絡会議  
船橋グランドホテル

- 10/14 (土) 成田LC30周年  
成田ビューホテル
- 10/15 (日) 船橋東LC25周年  
ホテルサンガーデン
- 10/15 (日) 八日市LC30周年  
成田ビューホテル
- 10/21 (土) 神崎LC25周年  
成田全日空ホテル
- 10/21 (土) 松戸ユーカリLC10周年  
南柏日本閣
- 10/22 (日) 冬期派遣生オリエンテーション  
千葉県労働者福祉センター
- 10/24 (火) 名誉顧問会議、RC会議  
船橋グランドホテル
- 10/28 (土) 上総一宮LC30周年  
長生村文化会館
- 10/29 (日) 船橋中央レオクラブ結成確認書伝達式  
陸上自衛隊習志野第一空挺団

行事予定

- 11/11 (土) 松戸グリーンLCチャーターナイト  
松戸森のホール
- 11/12 (日) 船橋グリーンLCチャーターナイト  
ホテルサンガーデン
- 11/12 (日) 千葉若潮LC20周年  
ホテルパシフィック千葉
- 11/18 (土) 第二回キャビネット会議  
千葉県労働者福祉センター
- 11/23 (木) 鴨川LC30周年
- 11/23 (木) YE冬期受入家庭オリエンテーション  
千葉県労働者福祉センター
- 11/26 (日) YE第二回冬期派遣生オリエンテーション  
千葉県労働者福祉センター
- 12/5 (火) 地区PRセミナー  
船橋グランドホテル
- 12/17 (日) レオクラブ合同例会  
千葉県労働者福祉センター

**物故ライオン** 慎んでご冥福をお祈り申し上げます。

銚子中央LC	故L高津四郎	(7/21逝去)
千葉LC	故L池内秀一	(7/26逝去)
多古LC	故L山崎金作	(8/9逝去)
市原LC	故L中島市太郎	(9/14逝去)

—— 1995年9月末会員数 ——

ライオンズクラブ	108クラブ	4,572名
レオクラブ	6クラブ	128名
ライオネスクラブ	13クラブ	268名

**間違い探し**

私共地区ニュース制作に携わっている委員が創造1号のプロトコルの間違えや誤字、脱字等で頭を垂れている時「地区ニュースは30%ぐらいのL.にしか読まれていない、読んで貰うためにピックアップする様な物を作成してほしいとガバナーがいているのではないか、間違い探しでもやったら」とあるL.……フム、フム……なるほど……ワカッタ、ワカッタ、失敗もそれを成功に導くのが創造ではないかと。投稿していただいたL.の中より上位10名の方々がガバナーからアワードがでます。

御指摘、御意見をキャビネット事務局へ郵送にてお待ちしております。

地区PR情報委員長L. 山中 康誠

**編集後記**

1号は立ち上がりのドタバタの中、240名余りの各役員Lの抱負原稿と顔写真の収集と合致で追われ、決めた発行日は必ず守ると見切り発車してしまい大変ご迷惑をおかけしました。編集スタッフは、全員素人とはいえ、弁解の余地なく眠れぬ夜が続きましたが、尾形元地区PR情報委員長はじめ各リジョンのライオンの皆様より激励のメールを多数戴き今号の制作の励みとなりました。ありがとうございました。地区PR情報委員の各Lの活躍奮闘と、投稿下さったLの皆様のご協力で今号も発行する事ができました。感謝申し上げます。現在次号の編集も並行して取り掛かっておりますが原稿は常に不足しています。投稿して戴いた原稿は必ず掲載致します。「皆で作る地区ニュース」への投稿と御意見、御指導のほどよろしくお願い申し上げます。

地区PR情報委員長 L.山中 康誠

**地区PR情報委員会開催される**



**雨にも負けず風にも負けず参集した各委員**

さる9月17日鴨川にて地区PR情報委員会が開催されました。当日は大型台風襲来の中、県内各リジョンより地区PR情報委員と地区ニュース編集委員が集まり、内的、外的パブリックリレーションについて、時間延長となる程、熱心に討議、意見交換が行なわれました。



「天高く馬肥ゆる…」の秋。うれしい秋。でも「こわ〜い」秋。心配ごとはその「こわ〜い」秋。なぜかスマートな内藤さんまで気をもんでいます…?

ライオンズクラブ国際協会333-C地区 地区ニュース

**創造** No.2  
(1995年11月1日発行)

発行人 地区ガバナー 林 静誠  
 編集人 地区PR情報委員長 山中康誠  
 印刷所 (有) 東都印刷  
 発行所 ライオンズクラブ国際協会333 C地区  
 キャビネット事務局

〒260千葉市中央区問屋町1番55号シーオービル6F  
 TEL 043-243-2528 FAX 043-247-4756

らららら...と楽しいホテルです。

ご宿泊 ご婚礼 ご宴会 セミナー



客室243室  
和・洋・中レストラン  
大・中・小宴会場(7室)  
結婚式場  
ららぽーと教会チャペル  
迎賓館 喜翁閣  
専用駐車場150台



船橋ららぽーと内 地上12階・地下1階

 ホテルサンガーデンららぽーと

GARDEN HOTELS

船橋市浜町2-1-1 ☎(0474)31-7531



船橋グランドホテルはさり気なさの中にも  
“心のあるサービス”を  
いつまでも大切にしたいと存じます

ご宿泊・ご婚礼・ご宴会・セミナー



船橋グランドホテル

〒273 千葉県船橋市本町7-11-1  
JR / 船橋駅北口徒歩3分 ☎ 0474 (25) 1121 (代)



ちばぎん

いろいろ  
お役に立ちたい  
と思う。



ちばぎんグループは、17の機関がつながって幅広い活動を行っているネットワーク。  
それぞれの専門機能を集結した総合力があるからこそ、  
さまざまな側面からたくさんの企業をサポートできるのです。  
私たちの持つ価値ある情報、きめ細やかなサービス、いつでも、どこでも  
お役に立てていただきたいと、考えています。

**ちばぎんグループ**

- 株式会社 千葉銀行
- 株式会社 ちばぎん総合研究所
- ちばぎんJCBカード株式会社
- ちばぎんDCカード株式会社
- ちばぎんコンピューターサービス株式会社

- ちばぎんキャピタル株式会社
- ちばぎん投資顧問株式会社
- ちばぎんリース株式会社
- チバインターナショナル株式会社
- ちばぎん保証株式会社
- ちばぎんファクター株式会社

- ちばぎんビジネスサービス株式会社
- ちばぎんキャッシュビジネス株式会社
- ちばぎんスタッフサービス株式会社
- 株式会社 総武
- 東方興業株式会社
- 東方エージェンシー株式会社